

Ⅷ 圏域別の状況について

1 地域課題分析の視点

ここでは、本市の圏域別の地域課題を分析するため、主に圏域別に集計された調査結果を比較することで、5つの圏域のそれぞれの特徴と課題を分析します。集計・分析する項目は以下のとおりです。

(1) 地域別の状況の市平均との比較

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査及び在宅介護実態調査の結果に基づき、以下の項目について、各圏域における調査結果の集計を市全体の集計と比較することで、それぞれの圏域の特徴・課題を分析します。

| 項目 | 内容 |
|------------|---|
| 1. 統計指標 | ○年齢別人口 ○高齢化率 |
| 2. 高齢者の状況 | ○単身世帯の割合 ○高齢者夫婦のみ世帯の割合 ○各種要介護リスクの状況 |
| 3. 地域での活動 | ○地域づくり活動（参加者）への参加意向 ○地域づくり活動（企画・運営）への参加意向 ○ボランティアグループ参加率 ○老人クラブ参加率 ○町内会・自治会参加率 ○支援や助け合いの活動意向 |
| 4. 健康観や幸福感 | ○主観的健康観 ○幸福感 ○趣味の有無 ○生きがいの有無 |
| 5. 孤立の状況 | ○孤食の状況 ○友人との交流の少なさ ○心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない ○看病や世話をしてくれる人がいない ○昨年と比べて外出の回数が減っている ○外出を控えている |
| 6. 在宅介護の状況 | ○老々介護の割合 ○施設等への入所・入居の検討 ○介護保険以外の支援・サービスの利用 ○介護保険サービスの利用の有無 ○訪問診療の利用の有無 ○主な介護者が行う介護の種類 ○主な介護者以外の介護者の有無 ○就労継続の見通し |

(2) 地域課題の分析における留意事項

- ◆市全域の人口・圏域別・年齢別人口は、令和4年10月1日現在の瀬戸市連区別・年齢別・男女別人口に基づきます。
- ◆地域カルテに掲載している、介護予防・日常生活圏域ニーズ調査に基づく数値については、要支援者の割合の違いによって地区ごとの数値にばらつきが出て比較ができなくなることを防ぐため、要支援者を除いた一般高齢者のみの数値を用いています。
- ◆各圏域の要介護リスクの状況についてのレーダーチャートについては、各リスクの割合を平均50、標準偏差10に揃えた標準得点（偏差値）で比較しています。

(3) 地域カルテ指標

地域カルテにおいて指標として用いた数値の定義は以下のとおりです。なお、各種要介護リスクの判定方法については、「Ⅱ 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査の結果」の「11 要介護リスクの状況について（一般高齢者）」において記載しています。

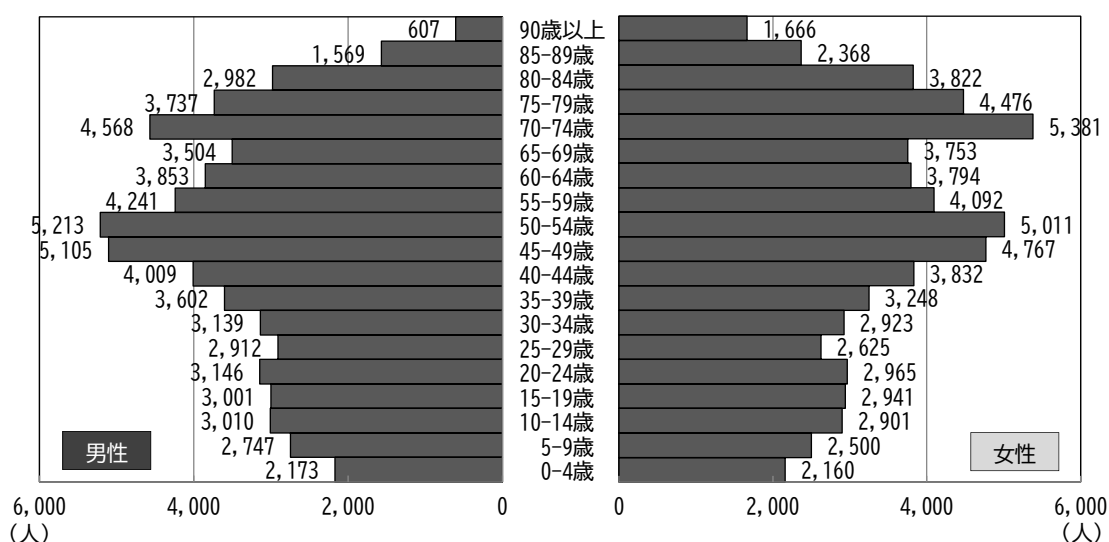
| 指標 | 説明 |
|--|--|
| 単身世帯の割合 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問6で「1人暮らし」を回答した割合。 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問6で「夫婦2人暮らし（配偶者65歳以上）」を回答した割合。 |
| 地域づくり活動への参加意向 （参加者として） | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問57で、「ぜひ参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」のいずれかを回答した割合。 |
| 地域づくり活動への参加意向 （企画・運営として） | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問58で、「ぜひ参加したい」「参加してもよい」「既に参加している」のいずれかを回答した割合。 |
| ボランティアのグループ参加率 老人クラブ参加率 町内会・自治会参加率 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問56で、①ボランティアのグループ、⑥老人クラブ、⑦町内会・自治会のそれぞれについて、「参加していない」以外を回答した割合。 |
| 支援・助け合い活動可能数平均 | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問59で「特にできることはない」以外の助け合い活動を回答した数の平均。 |
| 主観的健康感が良い | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問68で「とてもよい」または「まあよい」を回答した割合。 |
| 幸福感がある（8点以上） | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問69で「8点」「9点」「10点」のいずれかを回答した割合。 |
| 趣味がある | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問52で「はい」と回答した割合。 |
| 生きがいがある | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問53で「はい」と回答した割合。 |
| 誰かと食事をとる機会がない | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問34で「ほとんどない」と回答した割合。 |
| 友人との交流がない | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問66で「0人（いない）」と回答した割合。 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問60で「そのような人はいない」と回答した割合。 |
| 看病や世話をしてくれる人がいない | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問62で「そのような人はいない」と回答した割合。 |
| 昨年と比べて外出の回数が減っている | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問20で「とても減っている」または「減っている」と回答した割合。 |
| 外出を控えている | 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査問21で「はい」と回答した割合。 |
| 主な介護者が70歳以上 | 在宅介護実態調査A票問5で主な介護者の年齢について「70歳代」または「80歳以上」と回答した割合。 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 在宅介護実態調査A票問10で「入所・入居を検討している」または「すでに入所・入居申し込みをしている」と回答した割合。 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 在宅介護実態調査A票問8で「利用していない」以外の支援・サービスを回答した数の平均。 |
| 介護保険サービスを利用していない | 在宅介護実態調査A票問13で「利用していない」と回答した割合。 |
| 訪問診療を利用していない | 在宅介護実態調査A票問12で「利用していない」と回答した割合。 |
| 主な介護者が行う介護の種類の種類平均 | 在宅介護実態調査A票問6で「わからない」以外の介護等を回答した数の平均。 |
| 主な介護者以外の介護者がいない | 在宅介護実態調査B票問5で「いない」と回答した割合。 |
| 就労継続の見通しが困難 | 在宅介護実態調査B票問4で「続けていくのは、やや難しい」または「続けていくのは、かなり難しい」と回答した割合。 |

2 地域課題の分析

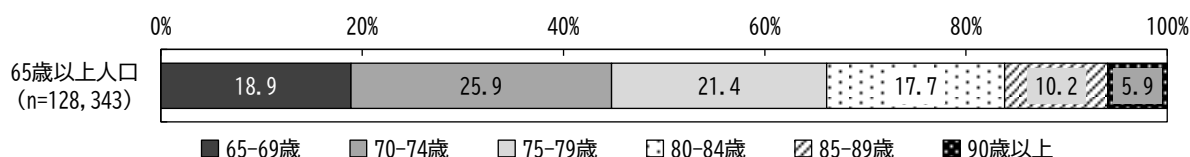
(1) 市全域

- ◆高齢者の人口は70～74歳が最も多くなっており、今後この年代が高齢化することで、支援が必要な高齢者が増加することが見込まれます。
- ◆前回調査との違いとして、孤食者の増加、友人との交流がない高齢者の増加、外出を控えている高齢者の増加といった結果が示されており、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が高齢者の生活に影響を与えていることがうかがえます。
- ◆75歳以上人口率の上昇を背景として、要介護リスクのある高齢者の割合が増加している項目が多くなっており、介護予防の取組の重要性が増しています。

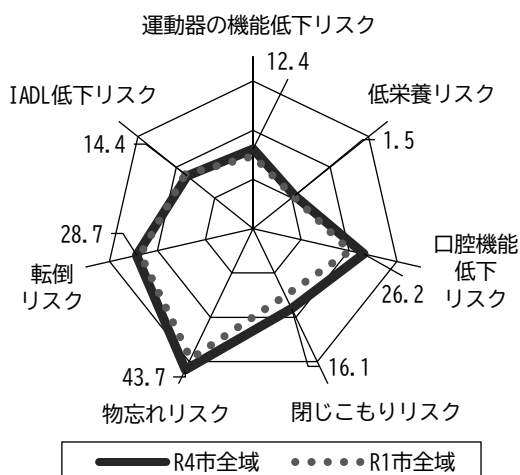
■人口ピラミッド（人口：128,343人、65歳以上：29.9%、75歳以上：16.5%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（前回調査との比較）

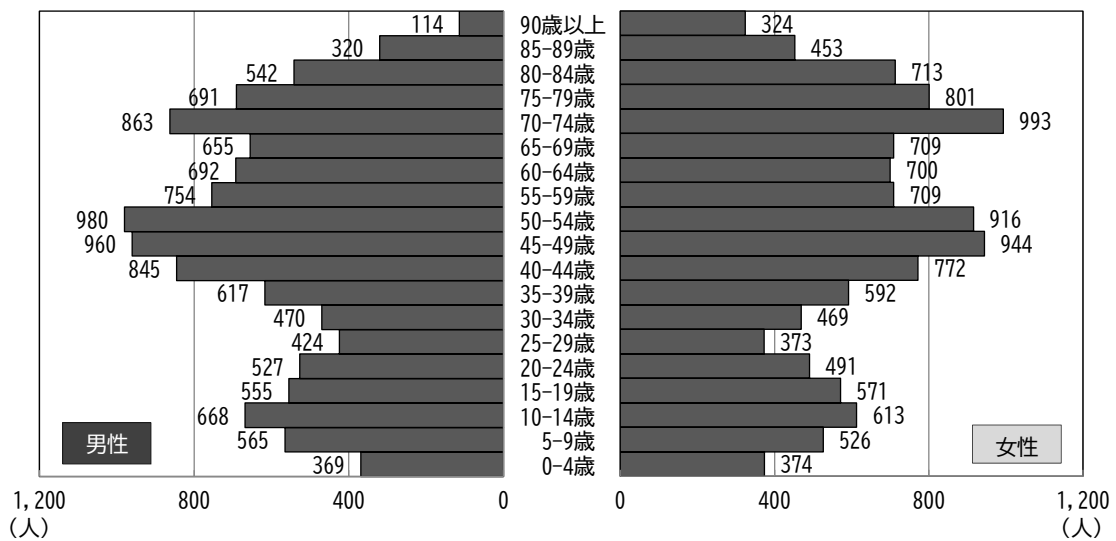


| 地域カルテ 【市全域】 | | | | | |
|----------------------------|-----------|--------|-------------------|-------|-------|
| 指標等項目 | 数値 | 前回との差 | 指標等項目 | 数値 | 前回との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 128,343 人 | -1,153 | 高齢化率 | 29.9% | +0.4 |
| 高齢者人口 | 38,433 人 | +246 | 75 歳以上人口率 | 16.5% | +1.3 |
| 75 歳以上人口 | 21,227 人 | +1,571 | 85 歳以上人口率 | 4.8% | +0.7 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 16.2% | +3.2 | 口腔機能低下リスク | 26.2% | +5.8 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 46.5% | -0.1 | 閉じこもりリスク | 16.1% | +5.9 |
| 虚弱リスク | 8.2% | +3.1 | 物忘れリスク | 43.7% | +4.9 |
| 運動器の機能低下リスク | 12.4% | +3.0 | 転倒リスク | 28.7% | +1.6 |
| 低栄養リスク | 1.5% | +0.6 | I A D L 低下 | 14.4% | -1.0 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 52.4% | -7.7 | 老人クラブ参加率 | 4.3% | -0.2 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 31.2% | -6.1 | 町内会・自治会参加率 | 25.3% | +1.7 |
| ボランティアのグループ参加率 | 14.9% | +3.5 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.4 | - |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 77.5% | -4.1 | 趣味がある | 76.7% | +3.5 |
| 幸福感がある（8 点以上） | 35.0% | -9.8 | 生きがいがある | 78.3% | +21.4 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 7.6% | +1.6 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 4.9% | -1.5 |
| 友人との交流がない | 18.8% | +8.3 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 28.0% | +3.1 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 4.0% | -1.3 | 外出を控えている | 28.9% | +16.5 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 38.2% | +0.7 | 訪問診療を利用していない | 76.6% | +4.7 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 30.4% | +3.3 | 主な介護者が行う介護の種類 | 6.0 | - |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.6 | - | 主な介護者以外の介護者がいない | 23.0% | - |
| 介護保険サービスを利用していない | 24.7% | +6.6 | 就労継続の見通しが困難 | 12.1% | +0.1 |

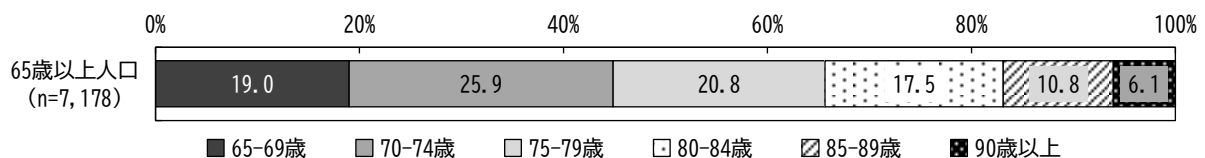
(2) 北部圏域（道東・深川・水野・西陵連区）

- ◆高齢者の年齢構成はほぼ市全域と同様の傾向となっており、今後人口の多い70歳代が高齢化することで、支援が必要な高齢者が増加することが見込まれます。
- ◆要介護リスクの状況をみると、低栄養リスクが高くなっています。
- ◆誰かと食事をとる機会がない、または看病や世話をしてくれる人がいない高齢者はやや少ない一方で、外出が減っている、または外出を控えている高齢者はやや多くなっています。
- ◆在宅介護の状況をみると、施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている割合が高く、介護保険サービスを利用していない割合は低くなっています。

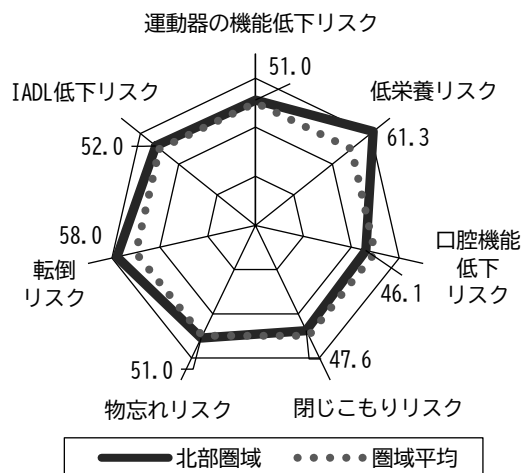
■人口ピラミッド（人口：23,654人、65歳以上：30.3%、75歳以上：16.7%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（圏域平均との比較）

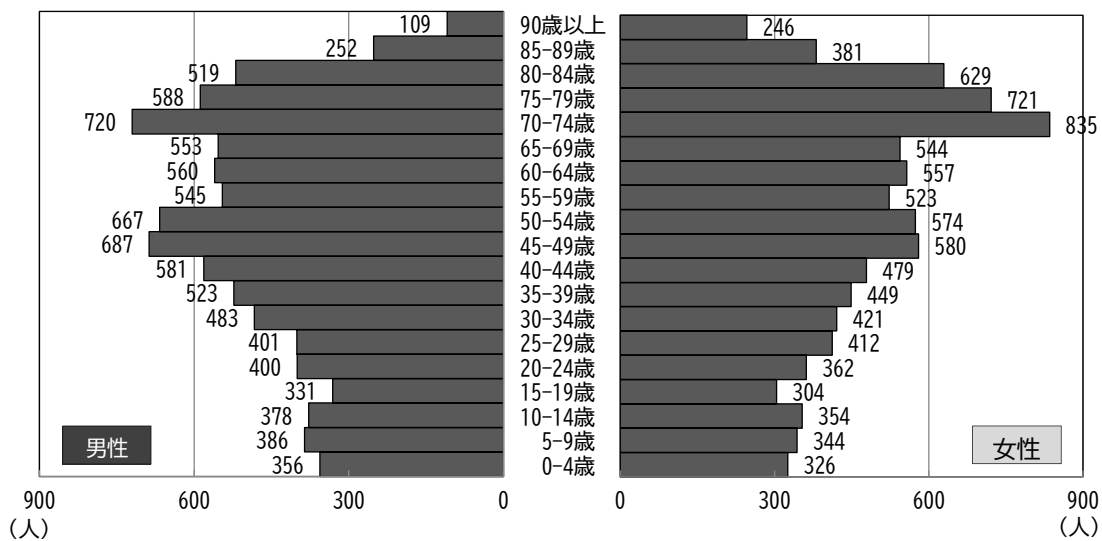


| 地域カルテ 【北部圏域】 | | | | | |
|----------------------------|----------|--------|-------------------|-------|--------|
| 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 | 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 23,654 人 | - | 高齢化率 | 30.3% | +0.4 |
| 高齢者人口 | 7,178 人 | - | 75 歳以上人口率 | 16.7% | +0.2 |
| 75 歳以上人口 | 3,958 人 | - | 85 歳以上人口率 | 5.1% | +0.3 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 0 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 15.1% | -1.1 | 口腔機能低下リスク | 25.6% | -0.6 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 46.6% | +0.1 | 閉じこもりリスク | 16.1% | 0.0 |
| 虚弱リスク | 8.5% | +0.3 | 物忘れリスク | 44.6% | +0.9 |
| 運動器の機能低下リスク | 12.8% | +0.4 | 転倒リスク | 30.8% | +2.1 |
| 低栄養リスク | 2.0% | +0.5 | I A D L 低下 | 14.4% | 0.0 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 54.4% | +2.0 | 老人クラブ参加率 | 3.7% | -0.6 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 33.2% | +2.0 | 町内会・自治会参加率 | 24.2% | -1.1 |
| ボランティアのグループ参加率 | 17.3% | +2.4 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.6 | +0.2 |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 77.4% | -0.1 | 趣味がある | 73.1% | -3.6 |
| 幸福感がある（8 点以上） | 36.0% | +1.0 | 生きがいがある | 78.0% | -0.3 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 5.6% | -2.0 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 3.6% | -1.3 |
| 友人との交流がない | 20.0% | +1.2 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 30.8% | +2.8 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 4.9% | +0.9 | 外出を控えている | 31.5% | +2.6 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 42.2% | +4.0 | 訪問診療を利用していない | 81.2% | +4.6 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 43.5% | +13.1 | 主な介護者が行う介護の種類 | 6.2 | +0.2 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.6 | 0.0 | 主な介護者以外の介護者がいない | 14.1% | -8.9 |
| 介護保険サービスを利用していない | 17.4% | -7.3 | 就労継続の見通しが困難 | 10.7% | -1.4 |

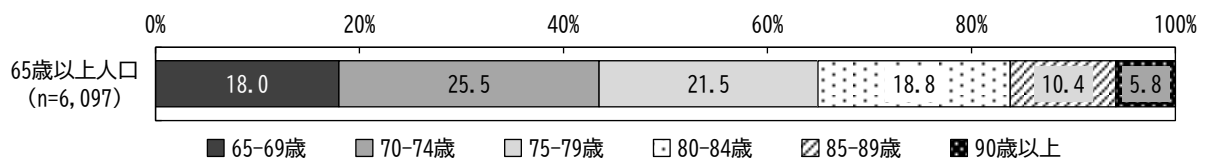
(3) 東部圏域（古瀬戸・東明・品野・下品野連区）

- ◆高齢化率、75歳以上人口率ともに5圏域の中で最も高く、本市において最も高齢化が進んだ地域となっています。
- ◆要介護リスクの状況を見ると、市全域より数値の高い項目が多く、中でも運動器の機能低下リスク、閉じこもりリスク、物忘れリスクが高くなっています。
- ◆地域での活動については、町内会・自治会参加率が高くなっています。
- ◆在宅介護の状況を見ると、施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている割合がやや低い一方で、就労継続の見通しが困難な割合が高くなっています。

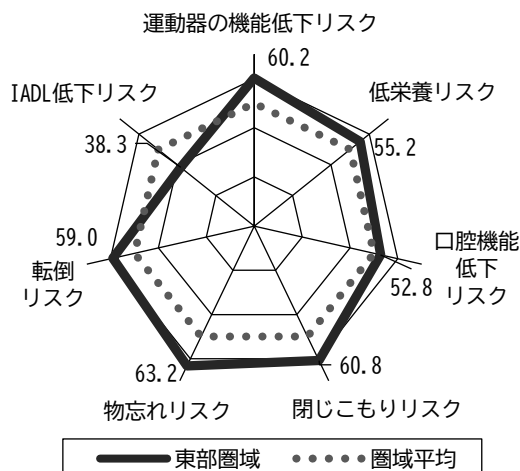
■人口ピラミッド（人口：18,080人、65歳以上：33.7%、75歳以上：19.1%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（圏域平均との比較）

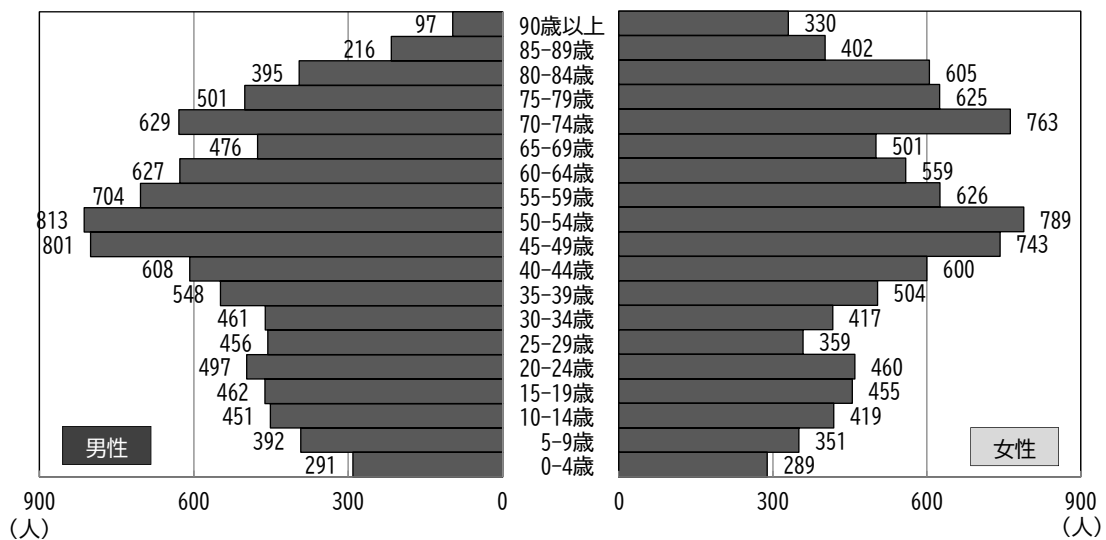


| 地域カルテ 【東部圏域】 | | | | | |
|----------------------------|----------|--------|-------------------|-------|--------|
| 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 | 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 18,080 人 | - | 高齢化率 | 33.7% | +3.8 |
| 高齢者人口 | 6,097 人 | - | 75 歳以上人口率 | 19.1% | +2.6 |
| 75 歳以上人口 | 3,445 人 | - | 85 歳以上人口率 | 5.5% | +0.7 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 0 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 15.9% | -0.3 | 口腔機能低下リスク | 27.2% | +1.0 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 47.8% | +1.3 | 閉じこもりリスク | 18.1% | +2.0 |
| 虚弱リスク | 7.8% | -0.4 | 物忘れリスク | 48.3% | +4.6 |
| 運動器の機能低下リスク | 14.2% | +1.8 | 転倒リスク | 31.0% | +2.3 |
| 低栄養リスク | 1.7% | +0.2 | I A D L 低下 | 12.5% | -1.9 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 51.3% | -1.1 | 老人クラブ参加率 | 4.3% | 0.0 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 27.6% | -3.6 | 町内会・自治会参加率 | 34.0% | +8.7 |
| ボランティアのグループ参加率 | 15.6% | +0.7 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.3 | -0.1 |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 75.5% | -2.0 | 趣味がある | 78.0% | +1.3 |
| 幸福感がある（8 点以上） | 32.7% | -2.3 | 生きがいがある | 78.0% | -0.3 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 8.2% | +0.6 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 7.8% | +2.9 |
| 友人との交流がない | 18.5% | -0.3 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 27.2% | -0.8 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 4.3% | +0.3 | 外出を控えている | 27.6% | -1.3 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 36.9% | -1.3 | 訪問診療を利用していない | 71.9% | -4.7 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 26.3% | -4.1 | 主な介護者が行う介護の種類 | 6.0 | 0.0 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.9 | +0.3 | 主な介護者以外の介護者がいない | 26.1% | +3.1 |
| 介護保険サービスを利用していない | 22.8% | -1.9 | 就労継続の見通しが困難 | 18.2% | +6.1 |

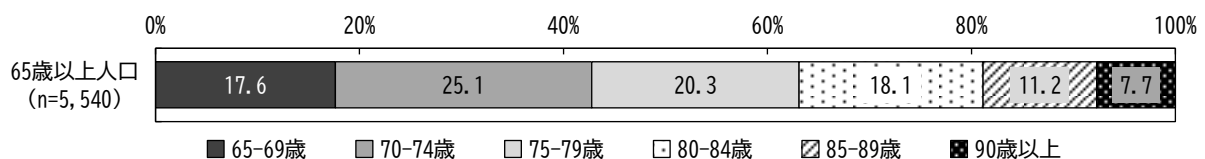
(4) 中部圏域（祖母懐・陶原・長根連区）

- ◆高齢化率は5圏域の中では2番目に低くなっています。また、高齢者に占める74歳以下の割合が42.7%で、5圏域で最も低くなっています。
- ◆要介護リスクの状況をみると、全体的に数値が高くなっており、中でも口腔機能低下リスク、IADL低下リスクが高くなっています。
- ◆地域づくり活動への参加意向がやや高い一方、町内会・自治会への参加率は低くなっています。
- ◆友人との交流がない高齢者がやや少ない一方で、外出が減っている、外出を控えている高齢者はやや多くなっています。
- ◆在宅介護の状況をみると、施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている割合が低く、介護保険サービスを利用していない割合、訪問診療を利用していない割合も低くなっており、介護者の就労継続の見通しが困難な割合も低くなっています。

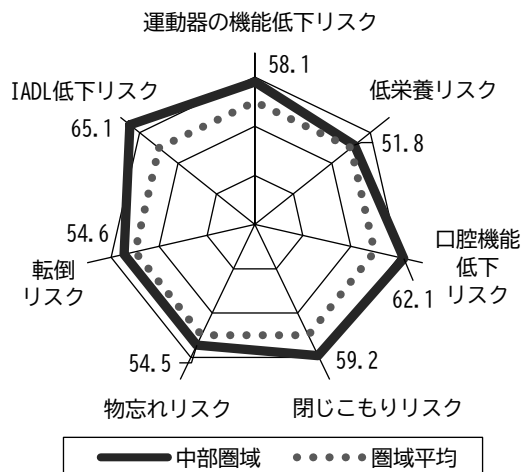
■人口ピラミッド（人口：19,222人、65歳以上：28.8%、75歳以上：16.5%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（圏域平均との比較）

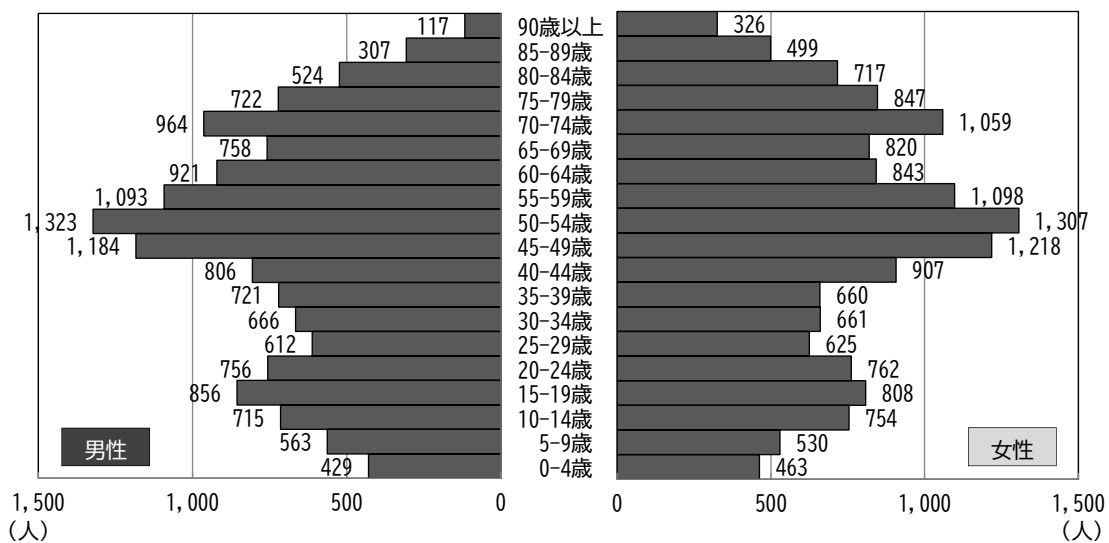


| 地域カルテ 【中部圏域】 | | | | | |
|----------------------------|----------|--------|-------------------|-------|--------|
| 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 | 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 19,222 人 | - | 高齢化率 | 28.8% | -1.1 |
| 高齢者人口 | 5,540 人 | - | 75 歳以上人口率 | 16.5% | +0.0 |
| 75 歳以上人口 | 3,171 人 | - | 85 歳以上人口率 | 5.4% | +0.6 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 20.6% | +4.4 | 口腔機能低下リスク | 29.4% | +3.2 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 42.9% | -3.6 | 閉じこもりリスク | 17.9% | +1.8 |
| 虚弱リスク | 11.1% | +2.9 | 物忘れリスク | 45.6% | +1.9 |
| 運動器の機能低下リスク | 13.9% | +1.5 | 転倒リスク | 30.2% | +1.5 |
| 低栄養リスク | 1.6% | +0.1 | I A D L 低下 | 16.3% | +1.9 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 55.6% | +3.2 | 老人クラブ参加率 | 5.2% | +0.9 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 33.8% | +2.6 | 町内会・自治会参加率 | 19.1% | -6.2 |
| ボランティアのグループ参加率 | 11.6% | -3.3 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.4 | 0.0 |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 73.8% | -3.7 | 趣味がある | 73.0% | -3.7 |
| 幸福感がある（8 点以上） | 37.6% | +2.6 | 生きがいがある | 79.0% | +0.7 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 9.9% | +2.3 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 4.4% | -0.5 |
| 友人との交流がない | 17.9% | -0.9 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 30.5% | +2.5 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 3.6% | -0.4 | 外出を控えている | 32.5% | +3.6 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 30.4% | -7.8 | 訪問診療を利用していない | 73.1% | -3.5 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 19.3% | -11.1 | 主な介護者が行う介護の種類 | 6.5 | +0.5 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.5 | -0.1 | 主な介護者以外の介護者がいない | 26.1% | +3.1 |
| 介護保険サービスを利用していない | 15.4% | -9.3 | 就労継続の見通しが困難 | 5.3% | -6.8 |

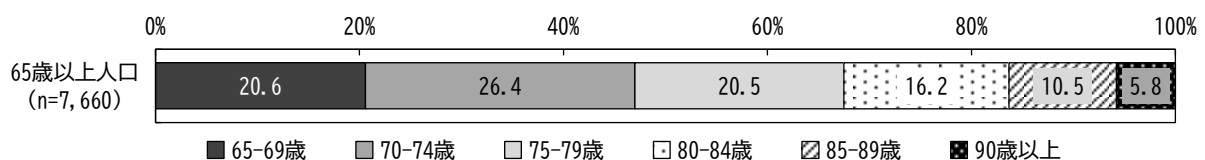
(5) 西部圏域（効範・水南連区）

- ◆高齢化率、75歳以上人口率ともに5圏域の中で最も低く、75歳前後のいわゆる団塊の世代より、40歳代後半から50歳代前半の団塊ジュニア世代の人口の方が多いのが特徴です。
- ◆要介護リスクの状況を見ると、全体的に市全域の数値を下回っています。
- ◆地域づくり活動への参加意向や、老人クラブまたは町内会・自治会への参加率は、他の地域より低くなっています。
- ◆在宅介護の状況を見ると、主な介護者が70歳以上の割合が低い一方で、施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている割合が高く、介護保険サービスを利用していない割合、訪問診療を利用していない割合も高くなっています。

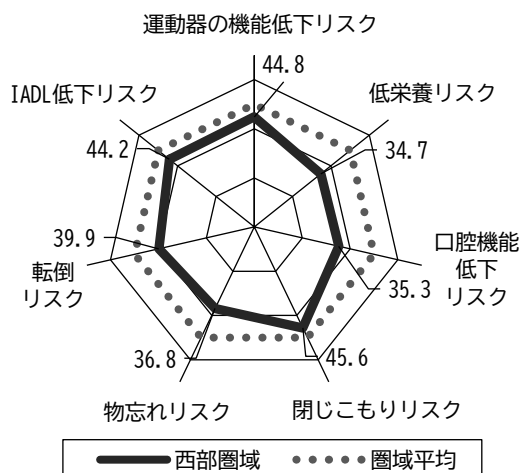
■人口ピラミッド（人口：28,941人、65歳以上：26.5%、75歳以上：14.0%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（圏域平均との比較）

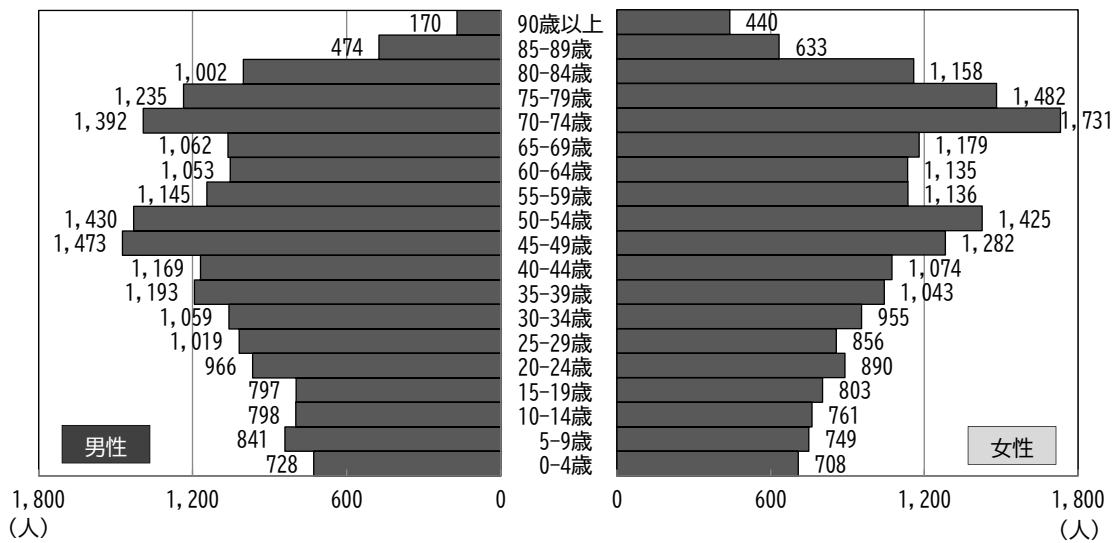


| 地域カルテ 【西部圏域】 | | | | | |
|----------------------------|----------|--------|-------------------|-------|--------|
| 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 | 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 28,941 人 | - | 高齢化率 | 26.5% | -3.4 |
| 高齢者人口 | 7,660 人 | - | 75 歳以上人口率 | 14.0% | -2.5 |
| 75 歳以上人口 | 4,059 人 | - | 85 歳以上人口率 | 4.3% | -0.5 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 13.0% | -3.2 | 口腔機能低下リスク | 23.0% | -3.2 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 50.3% | +3.8 | 閉じこもりリスク | 15.8% | -0.3 |
| 虚弱リスク | 7.9% | -0.3 | 物忘れリスク | 40.3% | -3.4 |
| 運動器の機能低下リスク | 11.8% | -0.6 | 転倒リスク | 27.3% | -1.4 |
| 低栄養リスク | 0.9% | -0.6 | I A D L 低下 | 13.3% | -1.1 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 51.8% | -0.6 | 老人クラブ参加率 | 2.7% | -1.6 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 27.8% | -3.4 | 町内会・自治会参加率 | 19.4% | -5.9 |
| ボランティアのグループ参加率 | 13.3% | -1.6 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.4 | 0.0 |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 79.7% | +2.2 | 趣味がある | 79.4% | + |
| 幸福感がある（8 点以上） | 34.3% | -0.7 | 生きがいがある | 80.3% | +2.0 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 6.4% | -1.2 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 5.2% | +0.3 |
| 友人との交流がない | 19.4% | +0.6 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 28.2% | +0.2 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 3.0% | -1.0 | 外出を控えている | 27.9% | -1.0 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 30.8% | -7.4 | 訪問診療を利用していない | 79.7% | +3.1 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 38.0% | +7.6 | 主な介護者が行う介護の種類 | 5.3 | -0.7 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.6 | 0.0 | 主な介護者以外の介護者がいない | 23.5% | +0.5 |
| 介護保険サービスを利用していない | 31.6% | +6.9 | 就労継続の見通しが困難 | 9.4% | -2.7 |

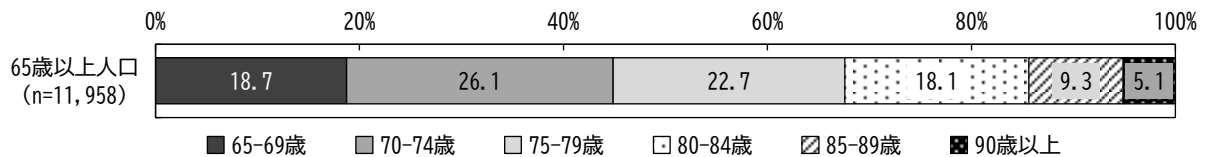
(6) 南部圏域（山口・本地・菱野・新郷・原山台・萩山台・八幡台連区）

- ◆高齢化率、75歳以上人口率ともに5圏域の中で2番目に高くなっています。
- ◆要介護リスクの状況を見ると、市全域よりも数値の低い項目が多くなっています。
- ◆町内会・自治会への参加率はやや高くなっています。
- ◆友人との交流がない高齢者の割合が、他の地域よりやや低くなっています。
- ◆在宅介護の状況を見ると、主な介護者が70歳以上の割合が高くなっています。施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている割合が低い一方、介護保険サービスを利用していない割合が高く、就労継続の見通しが困難な割合も高くなっています。

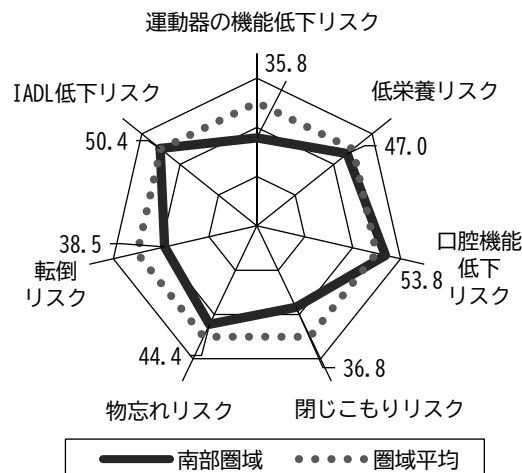
■人口ピラミッド（人口：38,446人、65歳以上：31.1%、75歳以上：17.2%）



■年齢別高齢者人口割合



■要介護リスクの状況（圏域平均との比較）



| 地域カルテ 【南部圏域】 | | | | | |
|----------------------------|----------|--------|-------------------|-------|--------|
| 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 | 指標等項目 | 数値 | 市全域との差 |
| 1. 統計指標 | | | | | |
| 人口 | 38,446 人 | - | 高齢化率 | 31.1% | +1.2 |
| 高齢者人口 | 11,958 人 | - | 75 歳以上人口率 | 17.2% | +0.7 |
| 75 歳以上人口 | 6,594 人 | - | 85 歳以上人口率 | 4.5% | -0.3 |
| 2. 高齢者の状況 | | | | | |
| 単身世帯の割合 | 16.6% | +0.4 | 口腔機能低下リスク | 27.4% | +1.2 |
| 高齢者夫婦のみ世帯の割合 | 47.4% | +0.9 | 閉じこもりリスク | 14.4% | -1.7 |
| 虚弱リスク | 6.4% | -1.8 | 物忘れリスク | 42.6% | -1.1 |
| 運動器の機能低下リスク | 10.4% | -2.0 | 転倒リスク | 27.0% | -1.7 |
| 低栄養リスク | 1.4% | -0.1 | I A D L 低下 | 14.2% | -0.2 |
| 3. 地域での活動 | | | | | |
| 地域づくり活動への参加意向（参加者として） | 52.0% | -0.4 | 老人クラブ参加率 | 5.4% | +1.1 |
| 地域づくり活動への参加意向（企画・運営として） | 33.2% | +2.0 | 町内会・自治会参加率 | 29.2% | +3.9 |
| ボランティアのグループ参加率 | 16.6% | +1.7 | 支援・助け合い活動可能数平均 | 1.4 | 0.0 |
| 4. 健康観や幸福感 | | | | | |
| 主観的健康感が良い | 79.8% | +2.3 | 趣味がある | 78.8% | +2.1 |
| 幸福感がある（8 点以上） | 35.2% | +0.2 | 生きがいがある | 78.6% | +0.3 |
| 5. 孤立の状況 | | | | | |
| 誰かと食事をもにすることがない | 7.8% | +0.2 | 看病や世話をしてくれる人がいない | 4.2% | -0.7 |
| 友人との交流がない | 18.0% | -0.8 | 昨年と比べて外出の回数が減っている | 24.8% | -3.2 |
| 心配事や愚痴を聞いてくれる人がいない | 3.6% | -0.4 | 外出を控えている | 26.8% | -2.1 |
| 6. 在宅介護の状況 | | | | | |
| 主な介護者が 70 歳以上 | 46.1% | +7.9 | 訪問診療を利用していない | 76.9% | +0.3 |
| 施設等への入所・入居を検討／申し込みをしている | 22.1% | -8.3 | 主な介護者が行う介護の種類 | 6.1 | +0.1 |
| 利用している介護保険以外の支援・サービスの種類の平均 | 0.6 | 0.0 | 主な介護者以外の介護者がいない | 25.8% | +2.8 |
| 介護保険サービスを利用していない | 31.7% | +7.0 | 就労継続の見通しが困難 | 17.9% | +5.8 |

瀬戸市高齢者総合計画実態調査報告書

発行日 令和5年3月

発行元 瀬戸市役所 健康福祉部 高齢者福祉課

住 所 〒489-8701 愛知県瀬戸市追分町64番地の1

T E L 0561-88-2621 F A X 0561-88-2633

<https://www.city.seto.aichi.jp>
